

# 賀

# 謹



新年明けましておめでとうございます。年頭に当たり、市議会を代表して、市民の皆様にご挨拶を申し上げます。旧年中は市議会活動に対し、温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

新しい年も更なる市民福祉の向上と市政発展のため、市民に開かれた議会運営に努め、市議会議員一同一丸となって議会としての責務を果たしてまいり所存であります。市民皆様の尚一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと、国におきましては、集団的自衛権の行使を可能にする安全保障関連法が成立し、自衛隊の海外活動が拡大しました。こうした中、世界に目を向けますとフランスの同時多発テロを始め、多くの国でテロが発生し世界情勢は厳しいものとなっております。運用については、極めて慎重な判断が求められております。

また、「環太平洋経済連携協定(TPP)」交渉の大筋合意がなされ、農業分



野をはじめ各分野への影響が懸念されております。さらに、税や社会保障、災害対策を効率的に情報を管理し活用することにより、国民の利便性の向上、行政の効率化や公平公正な社会の実現を目的にマイナンバー制度が導入されました。一方、預金口座への利用も検討されており、制度運用にあたってはセキュリティ対策など、慎重な取り組みが求められております。

本県におきましては、戦後70年の節目を迎える年にあたり、辺野古新基地移設問題に揺れた一年であり、国と県双方が提訴するという大変憂慮すべき事態となっております。また、本市においても、米軍関係の事件・事故は後を絶たず、8月の米軍ヘリうるま沖墜落事故においては、沖縄防衛局と米軍に対し、事故原因の究明や再発防止等、日米地位協定の改定などを強く要請致しました。

昨年、本市は、合併10周年を迎え、様々な記念行事が展開され、8月には議会と教育委員会が共催し、三回目となる「こども議会」が開催され、市内中学校から25人のこども議員が参加し、市長への質問やこども議会宣言など、議会と市の施策への興味・関心を深めてもらいました。

また、これまで旧市町の庁舎を活用し、分庁方式で事務事業を行ってまいりましたが、このたび、人と環境にやさしい、シンプルで機能的な新庁舎も

完成し、ワンストップサービスを始め、市民サービスが更なる充実が図られるものと期待しております。

そして、昨年12月末には、合併10周年記念並びに新庁舎合同式典・祝賀会も盛大に開催され、市民全体として更なる結束が生まれたことと存じます。

さらに、朗報として、プロ野球のドラフト会議において、過去最多の6人が指名を受け、そのうち、本市から上原健太君と國場翼君の2名が指名されたことや、今年4月に旧伊計小中学校を活用して開校する通信高校「N高等学校」におきましては、教育の面だけでなく、地域の活性化にも繋がるものと期待しており、誠に、喜ばしい限りでございます。

迎えた平成28年は、うるま市議会としましても、安心・安全で「市民が夢と希望を持てる、魅力あるうるま市」の実現に向けて、全力で取り組んでまいり所存であります。

どうか、本年も議会に対し、尚一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、新しい年が市民皆様にとりまして、健康で素晴らしい一年でありますよう心から祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

うるま市議会議長

おおよ せいぜん  
大屋 政善